

生徒の皆さんへ 必ず保護者の方に渡してください。

平成 23 年 9 月 12 日

芝浦工業大学柏中学高等学校 PTA 会員各位

PTA 会長 今村 明広

文化委員会委員長 岩井 晴美

文化講演会のご案内

秋涼の頃、会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

恒例の文化講演会はこの度、第9回目を迎えますが、今年度はジャーナリストの江川紹子氏にお話し頂く運びとなりました。江川氏は独自の視点でオウム事件や青少年の心の問題、最近では陸山会裁判など、現代日本の抱える問題を取材されてきました。多数の著書を出版されているほか、メディアにも多くご出演されるなど、幅広くご活躍されています。当日は、東日本大震災以降の日本で、私達が子供を育てながら生活をしていくのに指標となるようなお話を頂けるのではないかと思います。

この機会に、是非、皆様お誘いあわせのうえご参加下さいますようお願い申し上げます。

なお、参加申込票は9月20日(火)までに担任の先生へご提出下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 11月5日(土) 開場 13:30 (13:50までにご着席下さい)

開演 14:00 (16:00終了の予定)

2. 場 所 芝浦工業大学柏中学高等学校 グリーンホール

3. 講 師 江川 紹子 (えがわ しょうこ) 氏 (裏面略歴参照)

4. 演 題 「今日よりもよい明日のために～3.11後の日本～」

5. その他 *PTA会員限定です。

定員オーバーの場合は抽選とさせていただきます。その場合、改めてご連絡いたします。連絡のない場合はどうぞご参加下さい。

*スクールバスが随時運行いたしますので、学校駐車場への車の乗り入れは禁止させていただきます。城址公園駐車場への駐車もご遠慮ください。特別な事情により学校駐車場への駐車をご希望の方は、申込票に理由を明記の上、お申し込み下さい。

*当日の上履きは不要です。

講演時の撮影・録音、
講師への贈り物、
会場での飲食、
乳幼児のご入場は
ご遠慮願います。

きりとり

きりとり

締め切り 9月20日(火)

「江川 紹子氏講演会」参加申込票

中学・高校 年 組 生徒氏名 _____

参加保護者氏名(参加希望全員のお名前をお書き下さい)

駐車場使用申請書 (理由と連絡先をお書き下さい)

生徒の皆さんへ 必ず保護者の方に渡してください。



《講師》

ジャーナリスト 江川 紹子氏

<経歴>

昭和33年(1958年)東京生まれ
早稲田大学政治経済学部政治学科卒業
昭和57年 神奈川新聞社入社
昭和62年 同社を退社、以後フリー

<賞罰>

平成7年菊池寛賞受賞

<著書>

『学校を変えよう!』(NHK出版)
『証言10代—もっと言いたい! 私たちのこと』(NHK出版)
NHK少年少女プロジェクト編
『救世主の野望—オウム真理教を追って』(教育史料出版会)
『オウム真理教追跡2200日』(文藝春秋社)
『オウム真理教裁判記』I・II (文藝春秋社)
『坂本弁護士一家拉致・殺害事件』(文藝春秋社)
『私たちも不登校だった』(文藝春秋社)
『魂の虜囚—オウム事件はなぜ起きたか』(中央公論新社)
『生きる力を育むために—15の知恵』(時事通信社)
『イラクからの報告』(小学館)
『人を助ける仕事—「生きがい」を見つめた37人の記録』
(小学館)
『父と娘の肖像』(小学館)
『勇気ってなんだろう』(岩波ジュニア新書)
『特捜検察は必要か』(江川紹子氏編)(岩波書店)
『名張毒ブドウ酒殺人事件—六人目の犠牲者』
(岩波現代文庫)

<翻訳>

『カブールの本屋』(イースト・プレス)

<現在の主な連載>

熊本日日新聞コラム『江川紹子の視界良好』連載
北国新聞コラム 『持論』
受験ジャーナル 『ニュースの視点』連載

<現在の主な出演番組>

文化放送 『吉田照美 ソコダイジナトコ』
KBCメディア『That's On Time』